

## おわりに

本年度の奈良支部の調査は「奈良県の特産品みやげ品の開発」をテーマに取り組みました。今回の調査では、奈良の誇る歴史や文化を活かしたみやげ品づくりを提案しました。これまでせっかく奈良に来たのに、奈良らしいみやげ品がないという観光客の声に応えるため、「質・史・小・地・販」という5つのキーワードで開発を進め、「奈良を売る会社」がプロモートする仕組みを創りあげ、「奈良ならこれ」という新しいみやげ品づくりをしようとの提案です。

今回の調査による提言は一つの方向を提案したのですが、「観光振興」に関わる人々が本調査の実態を踏まえ、提案について種々論議され、新しい一歩を踏み出されることを期待するものです。診断協会奈良支部は今回の調査を報告・提言に終わらせることなく、観光産業の活性化のために、具体的に会社設立の支援、商品開発支援や販路開拓支援などをご一緒に進めて参りたいと考えています。

終わりに本調査にご協力頂いた多くの方々にお礼を申し上げます。